

[Tetrahedron Lett., 1979, 1603]

Reinvestigation of Thiabenzenes

A New Result of the Reaction of 9-Phenylthioxanthylum Salt and Phenyllithium

MIKIO HORI, TADASHI KATAOKA, HIROSHI SHIMIZU,
YASUHIRO ITAGAKI*, TETSUO HIGUCHI*

Thiabenzenes 類の再検討

9-Phenylthioxanthylum Salt と Phenyllithium の反応の新結果

堀 幹夫, 片岡 貞, 清水 洋, 板垣又丕*, 樋口哲夫*

Thiopyrylium salt と phenyllithium からの反応生成物は, Price により thiabenzene と命名されたが, 1974 年 Mislow らは, Price らのいう thiabenzene はトリマーからヘキサマーのオリゴマー混合物であると報告した。

著者らは, 9-phenylthioxanthylum salt(1) と phenyllithium の反応生成物を FD MS で測定し, 反応生成物が主としてモノマーの混合物であるという知見を得た。それらを分離した結果, Chart 1 に示す 8 種の化合物を単離できたが, 分子量 622, 698, 774 の化合物は単離できず, 混合物として得た。

この反応はイオン反応とともにラジカル反応も進行している。本報告で注目すべきは, ラジカルフェニル化による生成物 4, 5, 6 が分離できたことである。

この反応の反応機構についても考察した。

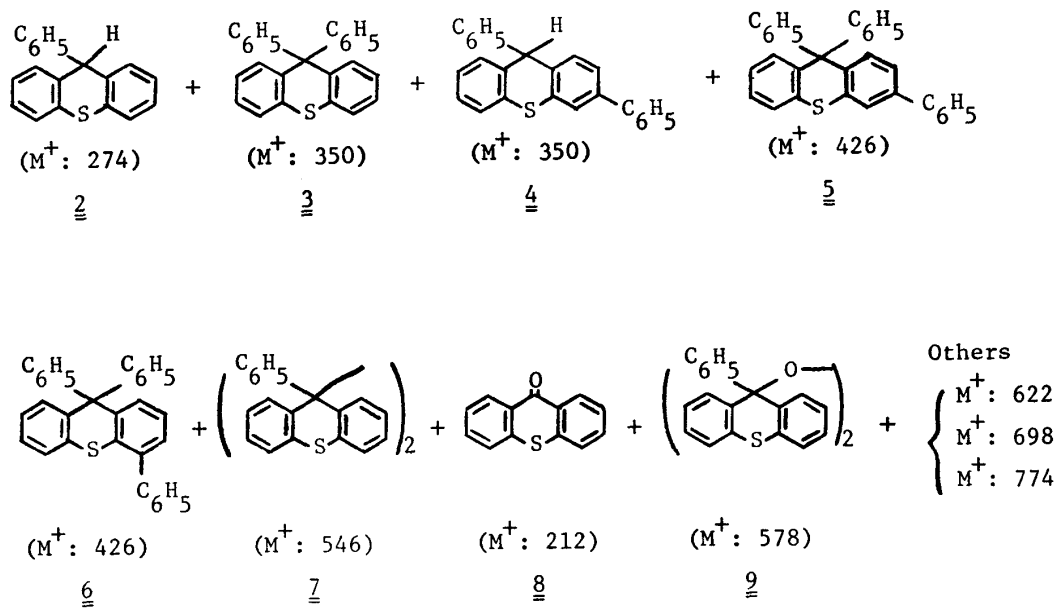


Chart 1

* 日本電子(株)